

摂取量調査に関してのご意見・ご要望（自由意見から抜粋）

- もっともっと日本中の人にアピールしてほしい！福島現状を知ってもらい、福島事故を忘れてほしくない。
- 生協での放射能の勉強に出席している。あまり怖がらずに・・・でも適度に緊張感を持って生活している。
- 一人一人知識を身につけ学び家族を守る「自分のルール」を作ればいいのか。
- 個別の食品の調査のほうが役に立つ。
- 検出限界1Bq/kgは高い・・・生協の調査も設定できる限りの一番低い検出限界値で調査してほしい。
- 生協は安全ということを今後も科学的データとして示してほしい。
- 10月に赤ちゃんが産まれたばかり・・・摂取する物が直接母乳として小さな赤ちゃんに行くので、食べている物が安全か調べてもらいたい。
- 前回より、努力により線量が低下している事もあり、自家菜園や近所からの頂きものをそんなに恐がらず食べている。学習効果はもとより、自治体の努力の成果だと思う。

摂取量調査 今後の課題

- 2014年度も、東北・北関東地域を中心に調査を実施する。一昨年からの経過、食事や放射性物質への関心事などのアンケート項目も充実させ、放射性物質に関する問題意識など、皆さんにお知らせして行く。
- 摂取量調査は、継続して傾向を丁寧に見て行くことが重要と考える。また、調査結果をもっと分かりやすく情報提供して行けるようにしたい。